

# 由利本荘市農業委員会だより

あなたと農地。

2024(令和6)年  
1月発行

第35号

あけましておめでとう  
おめでとーなさいなさいなさい



森子大物忌神社(森子八乙女下)は、近年、高校バスケットボール「ザ・ファーストスラムダンク」が題材のアニメ映画「THE FIRST SLAM DUNK」の中に登場する神社の風景にそっくり!と話題になっているスポットです。

◀本殿前 手水舎 龍の吐水口

国史跡鳥海山 森子大物忌神社  
(詳細は2ページ)



市農業委員会  
ホームページ

のちまもる 野内守の ちゃんねる まもchanNEL

明るい未来の目標…?!の巻

**目標地図** ← **現況地図**

耕作者がハラハラの農地をまとめて効率的な農業をめざすのが地域計画の目的のひとつなんだが重要! (おののちゃん)

またまだ負けん! 規模拡大してここをやるぞ! (地域の話し合中...)

まかせな! 法人に! エリアはウチの! (地域の話し合中...)

今年移住してきました。少しずつ農地を増やしたいわ (地域の話し合中...)

またまだ負けん! 規模拡大してここをやるぞ! (地域の話し合中...)

まかせな! 法人に! エリアはウチの! (地域の話し合中...)

素晴らしい情熱! 天晴

この地域の未来は明るいぞ!

できあがった目標地図...? 何じゃこりゃ! No~

## 農業委員会事務局

市外局番 (0184)

◆本庁  
農政班 TEL 24-6258  
農地班 TEL 24-6259  
農地班 TEL 24-6260  
FAX 24-6396

◆総合支所 (産業建設課内 庶務班)

矢島 TEL 55-4957  
岩城 TEL 73-2014  
由利内 TEL 53-2114  
大東 TEL 65-2804  
由利東 TEL 69-2116  
西目 TEL 33-4614  
鳥海 TEL 57-2205

◆広報委員  
大瀧 浪雄  
吉尾 麻美  
小松 健  
伊藤 直子  
佐藤 源樹  
伊藤 剛  
豊島 靖喜  
齋藤 衛



ゆりべこちゃんも新年の五穀豊穡、景気回復を祈願

由利本荘市 農業委員会だより  
第35号 / 2024(令和6)年1月発行

編集・発行 / 由利本荘市農業委員会  
TEL 0184-24-6258 FAX 0184-24-6396

〒015-8501 秋田県由利本荘市尾崎17番地  
E-mail noui@city.yurihonjo.lg.jp

印刷 / 術高野写真印刷

©2024 由利本荘市農業委員会事務局 ※転載・複写複製を禁じます。

## 西目地域の話題

Nishime AREA TOPIX



家族でさつまいも掘りに挑戦!

このコーナーでは、由利本荘市内各エリアから注目の話題をお届けします。今回は「西目地域」から開催イベント、新スポットをご紹介します。

体験を通して 食や農、農地を 次世代へ繋ぐ

— さつまいもまつり —

令和5年10月21日に、道の駅にしめ周辺のさつまいも畑50㏎で『さつまいもまつり』(観光協会 西目支部主催)の芋掘り体験が行われました。家族連れがさつまいも掘りに挑戦し、収穫の感激に大満足の様子でした。食と農、農地を守り次世代へ繋ぐ、体験型のイベントは、「農」の重要性を現地で学べる場として、とても有意義なことと思われました。



西目地域の(株)秋田ニューバイオファームでは昨年、秋田県産さつまいも加工工場「ファクトリーショップ」あきたおいもさんち」を道の駅にしめ近くに開業しました。耕作地約3畝には、紅あずま、紅はるかを作付して



美味しさと技術で日本を元気に — あきたおいもさんち開業

## 編集後記

昨年は、大雨被害、記録更新の猛暑障害、ウクライナ情勢の影響により、原料・資材、生活用品などすべてが高騰し、生産者の生産意欲の低下が強く懸念されます。さらに、農業者の減少、高齢化の進行、担い手不足は、遊休農地の増加、生産基盤の荒廃をもたらした地域の維持すら危ぶまれる状況です。また、熊の出没警報で人身被害が異常な年でもありました。辰年は、景気が上がり、豊作となることに期待いたします。

私たち農業委員・農地利用最適化推進委員は、農地を守り食料供給のため関係機関、団体と協力し諸課題に取り組んで参ります。最後に、農業委員会だより発行にあたり、ご寄稿くださった皆さまに衷心より感謝いたします。(委員 大瀧 浪雄)





新  
農業委員に聞く

昨年8月1日、農業委員会改選が行われ、新農業委員24人を  
湊市長が任命、また新農地利用最適化推進委員23人が富樫公一  
会長より委嘱されました。  
このたび、今の率直な気持ちを富樫会長と任命された新農業  
委員3人にお聞きしましたので、その一部を座談会形式に再編  
集し、ご紹介いたします。

**富樫会長** 本日はよろしくお願  
います。まずは農業委員を希望した理  
由をお願いします。  
**巴寛委員** 前農業委員に推薦された  
ことがきっかけです。  
**真坂和都委員** 父が生前委員をやっ  
ていたので、どの様な仕事をしてい  
たのか興味があったためです。  
**佐々木剛委員** 友人、知人に勧められ  
自分も地域の農家の手助けになれば  
と思いました。  
(以下、会長、巴、真坂、佐々木に省略)

夢と現実の間での  
委員活動

**会長** 農業委員会の印象、  
委員としてのやりたいこ  
とをお聞かせください。  
**真坂** 知らない地名や圃  
場が多数あり、委員をやっ  
ていなければ踏み入るこ  
ともなかったと思うと、  
特殊な仕事なんだと実感  
しています。  
高齢化が進む中、農業  
も例外ではなく、近々借  
り手もなく、耕作放棄地  
が増えるでしょうから、  
若い方が参入しやすい環

境作りに取り組みたいです。  
**佐々木** 農地法や最適化活動などい  
ろいろ難しい内容が多く大変な仕事  
だと感じています。身近な所でも農  
家の高齢化、後継者不足に伴い耕作  
放棄地、遊休地が多くなっています  
ので少しでも減らせれば、と思います。  
**巴** 私はまだわからない事です。いっ  
ぱいですね。農業委員として5か月過  
ごしていろいろ勉強になっています  
のでこれからというところです。  
委員として思うのですが、市の農  
業で、あまり金銭がかからなく、後  
継者が楽しくなる様なことはないで  
しょうか？  
**委員意見を市に提案**  
**会長** 今、巴委員より市の農業の未  
来について不安といいますが、意見  
がありますか。  
**佐々木** 山間部、未整理の田んぼの  
受け手がなかなかいないように思  
います。意欲ある人が耕作できるよ  
うなことを国、県、市で考えてほ  
しいですね。たとえば、もつと補助  
金支給するような制度はできない  
でしょうか。  
**真坂** 集落営農組合や農業法人が設  
立しても、次世代に引き継ぎず  
に解散している組織が多い気が  
します。経年による機械の劣化等  
経費の補助や助成など将来に不安  
の少ない営農ができれば良いので  
はないか、と思います。  
**会長** 委員の皆さんにはご報告し  
ておりますが、先般、市長および議  
長と一緒に披露することができまし  
た。  
**会長** 気分転換をおこないながら、  
無理せず日々の農業委員活動を  
よくお願いします。

家族の協力が大きな力

**会長** 最後になりますが、農業委員  
活動に限らず日々家族の方に協力し  
ていただく機会があると思います。  
せっかくですので率直な気持ちをお  
願います。  
**巴** いつも理解して、いろんな事を  
させてもらいたいです。  
**佐々木** いつも様々な仕事を頑張っ  
てくれてありがとうございます。  
今後もしよろしくお願いします。  
**真坂** いろいろな役割を受け、家を  
空けることが多く、その都度送り迎  
えをお願いしており大変迷惑を  
かけております。気持ちは若いも  
りでも体は確実に弱っているの  
で、健康に留意したいと思いま  
す。



**会長** 本日はありがとうございます  
。任期は3年ですが振り返ると  
あつという間に過ぎ去ります。今  
年は地域計画の素案作りという大  
きな業務もひかえています。皆さん  
の積極的な活動がよりよい農業  
委員会活



ともしえ ひろし 委員 (由利)  
巴 寛 (農業 (稲作))



まさか かずと 委員 (鳥海)  
真坂 和都 (農業、スクールバスの運転手(夏)、除雪車のオペレーター(冬))



ささき つよし 委員 (大内)  
佐々木 剛 (農業 (稲作、ミニトマト))

「農地等利用最適化推進施策に関する提案書」 — 市長・議長へ提出 —

令和5年10月30日、農業委員会の喫緊の課題である「農地の集積・集約化」、「担い手の確保育成・経営対策」などを盛り込み、委員全員協議会において決議した提案書を、会長、会長職務代理者、各委員長が市長および市議会議長へ提出いたしました。

22項目にわたるその内容は、いずれも農業者が直面している重要案件。厳しい財政状況ではありますが、一つでも多くの実現に向けた支援に期待したいところです。



農業者の思いを込めた提案書を提出

動に、そして農地の有効活用に関  
与します。健康に気を付け、とも  
に頑張っていきたいと思います。

所得の向上が励みのひとつに

**会長** 巴委員、真坂委員、佐々木委員の意見において共通しているのが、

に「農地等利用最適化推進施策に関する提案書」を提出しております。毎年農業委員の皆さんから意見をいただき、会長名で提出しておりますので、日頃から問題や意見を考えていただいで、提案書作成時にお知らせいただければと思います。事務局対応願います。  
事務局 分かりました。時期になりましたらお伝えします。  
**楽しい農業ができる施策を**  
**会長** さて8月に農業委員の皆さんから新しく会長に選んでいただきましたが、せっかくの機会ですので、皆さんからこんな農業委員会にして欲しい、こんなことをして欲しい、などなんでも結構ですので、ひとことあればお願いします。  
**巴** 先ほど後継者が楽しくなる様なことはないか、と話しましたが、若者のため農業が楽しくできるような仕組みを考えてほしいですね。  
**真坂** 私も同じです。若い人が魅力を感じる農業、新規参入者などが頼りにしやすい委員会であってほしいと思います。  
**佐々木** 私は特にありませんが、委員になって半年にもなりません。まだまだ勉強不足なので、今後もしよろしくお願います。楽しく農業ができればよいのですが…。

# 農業にチャレンジ!



大内地域で花き栽培  
みやもと まさとし  
**宮本 雅俊** さん  
本荘地域 浜松町 (34歳)

「自然との戦い」農業を語る上でこの文は欠かせない。毎年の様に降る数十年に一度といわれる豪雨、かと思えば降らない雨、異常なまでの高温、台風。自然界のちよっとした気まぐれが農業者を振り回す。たった一日、たった半日の出来事が全てを台無しにすることもさらにある。

それでも諦めることはない。それほど「農業」という世界は魅力と夢にあふれ、そして少しの意地が私を惹き付ける。

農業を志したのは大学時代。「地域振興と農業」を研究する中、多くの農業者との出会いがあった。巧みな経営手法を目の当たりにし、その世界へと強く惹かれたのがきっかけだった。その経験から、私が経営において最も力を入れているのが「販売」。花きを中心に販路を拡大、直接取引を行っている。

今では秋田県内の他、他県への販路を得ることができ取引本数も毎年増加している。取引先から品質や単価の評価を直接も

「販売」。花きを中心に販路を拡大、直接取引を行っている。

今では秋田県内の他、他県への販路を得ることができ取引本数も毎年増加している。取引先から品質や単価の評価を直接も



## 頑張る営農者

**笹子センターファーム**  
代表 **佐藤 源衛** さん

所在地/鳥海地域  
設立時期/平成16年9月17日  
社員数/8人(設立時4人)  
作物/水稻【あきたこまち、新規需要米(飼料用米 秋田63号)】  
作業受託概要/35<sup>ha</sup>・166t、受託者20名(設立時22<sup>ha</sup>・154t、受託者15名)

- ◆ 平成16年に設立し、約20年が経つ笹子センターファーム。農業委員会日より平成26年7月号で紹介していますが、それから10年で受託面積を6<sup>ha</sup>増やしています。地域農業の核として張り続ける同法人を紹介しています。
- ◆ 法人化しようとした目的や経緯を教えてください  
ミニライスセンターを核に農家個々の作業を集約する目的で、近隣の集落と協議をして法人化しました。
- ◆ どのような作業を行っていますか  
秋の収穫作業を中心に刈り取りから調整・出荷まで行っています。
- ◆ 設立当時と現在の違いはありますか  
高齢化が進んできています。



笹子センターファームのみなさん

- ◆ 今後の夢はどんなことですか  
当地区も再基盤整備することになっていきます。多角的な経営に向け日々努力しています。
- ◆ 受託面積はまだ増やすことができますか  
増やすことは可能ですが、初穀の処分が課題となります。
- ◆ これから農業にチャレンジしようとしている人たちにメッセージをお願いします  
農業には無限な夢があり、多岐にわたりチャレンジできる職業です。

農業委員会組織が発行する農業に関する総合専門誌です

**全国農業新聞**  
NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

<https://www.nca.or.jp/shinbun/>

◆発行所/全国農業会議所  
◆発行/月4回金曜日  
◆購読料/月700円(年8,400円・税込)  
購読申込みは農業委員会事務局まで

**野内守情報局**

**ダメ! 農地の違反転用**

農地の状況や転用目的によっては、許可されない場合もあります。手続きを経ないで転用すると違反転用となり、適正な農地への復元を速やかに実施しない場合には、原状回復命令等の行政処分となる可能性があります。

また、罰金が適用となる場合もありますので、農地を転用したい場合は、まずは農業委員会または各総合支所庶務班(産業建設課内)までお問い合わせください。

たとえば、住宅を建てる、農業用施設を建てる、樹木を植林する、太陽光発電施設を設置するなどがあげられます。

**農地の所有者が亡くなったら必ず相続登記をしましょう。**

**相続登記をしないと...**

- ①農地の所有権移転(売買・無償譲渡)ができません。
- ②農地の貸し借りができない場合があります。

**令和6年4月1日から相続登記が義務化されます。**

農地を有効活用するため、また、子や孫の代が苦労しないよう、相続登記をしましょう。

秋田地方務局本荘支局(給人町17番)  
本荘合同庁舎3階 ☎0184-22-1200  
相続登記の手続きは司法書士に依頼することができます。問合せは下記まで。  
秋田県司法書士会 相続登記相談センター ☎018-824-0055

貸し借りができないの? えっ!?